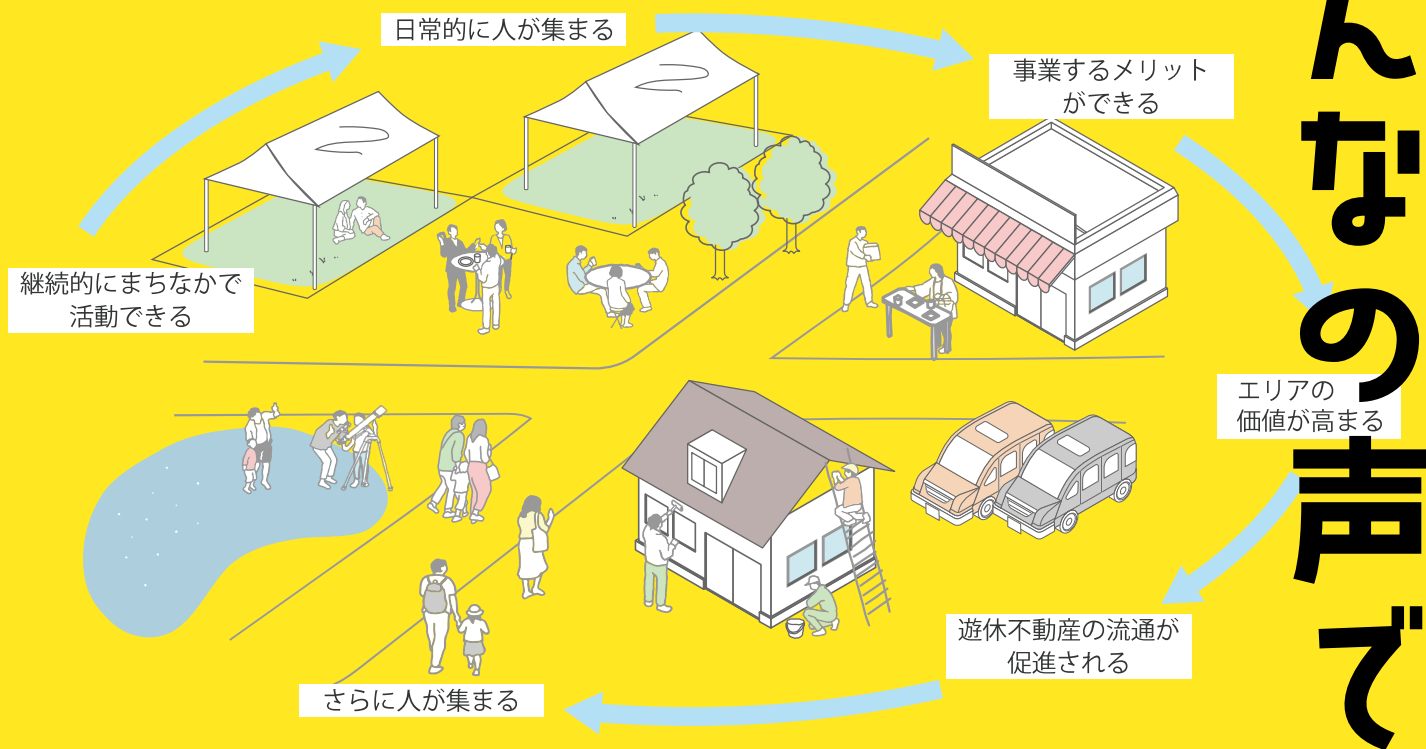




まるがめまちなか再生 エリアプラットフォーム



みんなの
声で

まるがめまちなか未来ビジョン オープントーク ～みんなの声で、まちが動き出す～

2025 **8/2** [sat.] 13:00-15:00 参加無料

丸亀市市民交流活動センター(マルタス) オープンラウンジ

丸亀のまちなかをもっと魅力的に、そして活気ある場所にしていくために、地域のみなさんとともに描いた「まるがめまちなか未来ビジョン」が完成しました。

今回のイベントでは、このビジョンづくりに関わった地元の人たちや企業の方々が、「どんな想いでこの未来を描いたのか」「これからどんなまちにしていきたいのか」などを、わかりやすくお話しします。

当日は、参加者のみなさんと一緒に「こんなまちになったらいいな」というアイデアを話し合う時間もあります。

まちのことを、ちょっと気軽に話してみませんか？

未来の丸亀を、みんなで一緒に考える、そんなひとときをご一緒できたらうれしいです。

ご参加お待ちしております！

まちが
動き
出す

■まるがめまちなか再生エリアプラットフォーム メンバー



株式会社HYAKUSHO 代表取締役 湯川 致光

神奈川県庁、香川県庁、高松空港株式会社を経て、株式会社HYAKUSHOを創業。専門は、官民連携まちづくり、エリアマネジメント、市民協働。「新しい公共をつくる」をコンセプトに事業を展開。また、鯖養殖事業を中心とした水産会社を地元漁師と立ち上げ、「海を休ませる」をコンセプトに事業を展開。生業を再生してこそ、地域活性化になると考え実践。

株式会社スナック 代表取締役 高木 智仁

「雑談からはじめよう」を合言葉にスタートした、丸亀を拠点とした民間のエリアマネジメント会社。地域に眠る遊休不動産の売買や賃貸提案、リノベーション、プロモーションを一気通貫で提案している。また、瀬戸内の離島・本島でも古民家をリノベーションした一棟貸しの宿の運営も行っている。



四国化成ホールディングス株式会社 新規事業部長 勝村 真人



四国化成工業株式会社において研究開発職として新規製品の開発に携わる。2019年より新設された新規事業部に所属し、みなと公園に憩い空間として設置された「SWALOCCA」など、“持続性”や“街づくり”をキーワードとした新規テーマの事業化に取り組む。

丸亀市市民交流活動センター マルタス センター長 森山 一樹

大阪の民間企業にて、TSUTAYAや飲食店の企画運営、新規事業の立ち上げ、事業の譲渡・譲受、地域連携などに携わる。昨年マルタス副センター長として着任し、市民活動の伴走支援に取り組む。2025年4月よりセンター長に就任。



丸亀市都市計画課まちなか再生推進室 立石 英登

ハウスメーカーの設計職から丸亀市役所に転職。一級建築士を取得し、公共建築の設計・工事監理を行う。2016年から官民連携でリノベーションまちづくりを進める。現在は、大手町地区4街区の整備事業やまちなかの活性化に取り組んでいる。

■タイムテーブル

- 13:00 エリアプラットフォームメンバー紹介
- 13:20 未来ビジョン説明
- 13:30 メンバーによるディスカッション
〈未来ビジョンの実現に向けた具体的なアクションについて〉
- 14:15 参加者との意見交換
- 14:45 まとめ

■ファシリテーター

NPO法人わがこと 代表理事 大美 光代

2015年3月、大手通信会社を退職。
2018年に「NPO法人わがこと」を設立。地域事業や市民活動、NPO活動の中間支援を目指し、高松市を拠点に活動。2023年9月「公益財団法人たかまつ讃岐てらす財団」代表理事に就任。2025年4月より、わがことが高松市市民活動センターの指定管理者となる。

